

施策項目 2 3 学校施設・設備の充実

[評価結果]

【担当課：施設課（高校教育課、義務教育課、特別支援教育課、ICT教育推進課、社会教育課）】



担当課HP

総合評価	進展あり
-------------	-------------

定量評価 [指標]	C
-----------	---

指標	評点	(a)	(b)	(c)	(d)
	評価数	1	2	0	3
	d評価となった指標	③			

定性評価 [施策]	進展あり
-----------	------

学校施設については、市町村立学校の耐震化について目標値には到達できなかったものの、継続的な働き掛けなどを行い、わずかであるが前進させている。
 教育用コンピュータの整備については、引き続き目標値を大幅に上回る整備が進んでいる。
 学校図書館の環境整備については、講習や道立図書館の事業などの働き掛けにより、学校司書の配置が徐々に進んできており、図書については購入とともに除籍が進められ、図書標準達成率は上がっていないが古い図書の更新が進められてきている。

[施策の推進状況]

【P】・・・「Plan 令和4年度の主な施策」 【D】・・・「Do 主な取組の状況」
 【C】・・・「Check 施策の課題」 【A】・・・「Action 今後の方向」

《課題・背景》	(1) 道立学校の施設設備の整備充実 ・老朽化が進行している施設の長寿命化等による整備が必要
	(2) 幼稚園、小・中学校の施設設備の整備充実 ・小・中学校における全棟耐震化が未完了 ・学校司書の配置や学校図書館図書標準の達成など学校図書館の環境整備に係る働き掛けが必要
	(3) 環境・健康等に配慮した施設の整備 ・良好な教育環境の充実に向けた市町村への整備促進の働き掛けが必要

(1) 道立学校の施設設備の整備充実	
[P] 次年度へ	<p>①平成28年に策定した「北海道ファシリティマネジメント推進方針」に基づき、建物の長寿命化改修等を計画（法定耐用年数以上の使用を基本としている）</p> <p>①安全性確保、長寿命化、学科転換のための施設整備 R4実績：校舎大規模改修16校（設計7校含む） 校舎長寿命化改修9校（設計4校含む） 体育施設大規模改修19校（設計12校含む） 改築2校、学科転換1校（設計）</p>
[A]	<p>①安全・安心な学習環境を維持するため、施設設備の整備をより効率的に推進</p> <p>①老朽化の進行に伴う工事規模の増大や近年の工事費等の上昇により、施設整備に係る予算の確保が課題</p>
(2) 幼稚園、小・中学校の施設設備の整備充実	
[P] 次年度へ	<p>①耐震化の早期完了に向けた市町村への積極的な働き掛けの実施 ②読書環境の整備・充実に向けた取組の推進 ③学校と図書館等が連携した取組の充実に向けた支援 ④学校図書館の整備充実を担う学校司書の配置に向けた取組の推進</p> <p>①・令和4年度耐震化完了学校数：9校 ・全市町村を対象とした研修会・会議において、耐震化に関する説明を実施 ・補助制度の活用について随時個別相談を受けるなどの支援を実施 ②・道立図書館の「学校図書館運営相談」や「支援貸出事業」などの市町村活動支援事業の更なる周知やリモート実施など実情に合わせた実施方法の工夫 ・図書標準達成率の高い市町村での図書整備に関する好事例の普及・啓発 ③学校と公立図書館等が連携した読書環境充実に向けた支援 ④学校図書館の整備充実を担う学校司書の配置促進や資質向上に向けた講習の実施（7～1月、修了者151名）</p>
[A]	<p>①・学校施設の耐震化が図られるよう、引き続き、会議・研修会の場において必要性に係る説明を実施 ・耐震化完了に向けた市町村の検討状況を丁寧に把握し、必要性の理解促進を図るための継続的な要請を実施 ・補助制度の活用について随時個別相談を実施 ②・③道立及び市町村立図書館との連携による読書環境の整備や、資料・情報サービスの提供による学習活動の充実 ④引き続き、学校図書館の担当職員等を対象とする講習を実施するとともに、関係課と連携し、学校図書館の整備充実を担う学校司書の配置に向けた取組の推進</p> <p>①学校施設の耐震化の実施に当たり、市町村における統廃合の検討の進捗や財政事情の改善などが必要 ②・④学校図書館の読書環境の整備・充実に向けた取組を行ったが、依然として読書環境の整備が進まない市町村があることから、当該市町村に対して、道立図書館における学校図書館運営相談や様々な資料の貸出などの支援事業の活用促進と読書環境の整備充実に向けた理解促進が必要 ③学校と公立図書館等が連携した取組が停滞していることから読み聞かせ団体の活動を市町村教育委員会に周知し、学校の読書活動への活用促進が必要</p>

(3) 環境・健康等に配慮した施設の整備	
【P】	<p>①ホームページや会議の場を活用した情報提供の実施</p> <p>①環境・健康に配慮した学校施設の改善を図ることができるよう、ホームページ及び会議を活用し、文部科学省による「環境を考慮した学校施設（エコスクール）」に関する事業、学校施設のZEB（Net Zero Energy Building）化や感染症対策に資する施設整備等について情報提供を実施</p>
【A】	<p>①環境・健康等に配慮した学校施設の改善が図られるよう、会議・研修会の場において国の補助制度の活用などについて説明を行い、対策を促進</p> <p>①より多くの学校施設が環境・健康に配慮されたものとなるよう、制度趣旨や支援措置について市町村の理解促進が必要</p>

【指標の状況及び評価】

指標の内容	基準値	目標値（上段）						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施 主体	調査期 日又は 調査対 象期間	指標の 対象	
		実績値（下段）												
		(H29)	(H30)	(R元)	(R2)	(R3)	(R4)							
① 公立学校施設の耐震改修状況調査において、「全棟数」に占める「耐震性がある棟数」の割合(%)	(H29)		100	100	100	100	100	98.7%	b	公立学校施設の耐震改修状況フォローアップ調査	文科省	R4.4.1現在	公立小・中学校	
	94.4	94.4	95.8	96.2	97.3	98.0	98.7							
② 教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数(人)(再掲) (本掲は、「施策項目5」)	(H28)		4.7	4.5	3.6	3.6	3.6	360%	a	学校における教育の情報化の実態等に関する調査	文科省	R4.3.1	幼稚園を除く公立学校	
	5.2	5.1	4.9	4.8	1.5	1.0	R5.10							
③ 学校図書館図書標準を達成している学校の割合(%) (再掲) (本掲は、「施策項目10」)	小	(R元)		—	56.7	60.0	65.0	70.0	65.4%	d	学校図書館の現状に関する調査	文科省 道教委	※札幌市を除いた市町村の数値 ※R3年度の実績	公立小・中学校及び特別支援学校
		37.8	47.7	38.5	37.8	41.4	42.5	R5.12						
	中	(R元)		—	51.7	55.0	57.0	60.0	71.2%	d				
		38.7	46.6	36.4	38.7	46.2	40.6	R5.12						
	特小	(R元)		—	15.0	15.0	15.0	15.0	98.0%	b				
		14.7	13.5	22.9	14.7	17.6	14.7	R5.12						
	特中	(R元)		—	3.4	3.6	4.3	5.0	66.4%	d				
		2.9	2.7	2.9	2.9	2.9	2.9	R5.12						
評価結果	(a) 指標数	(b) 指標数	(c) 指標数	(d) 指標数	定量評価			C						
	1	2	0	3										
新型コロナウイルスの影響により実績値が伸びなかった指標又は低下した指標に対する今後の取組														
d評価に対する今後の取組	③ 各管内の好事例を収集し、HPに掲載するなど、普及・啓発することにより、学校図書館の環境整備の充実を図る。													